

7月は

「青少年の非行・被害防止」全国強調月間
「社会を明るくする運動」強調月間

青少年育成と 社会を明るくする運動

研修会

令和6年

7月13日(土)

入場無料

お子さま
連れでも大丈夫
無料託児あり



14:00 ▶ 16:00

会場 八雲公民館 (星上山)

駐車場：八雲公民館、八雲小学校中庭をご利用ください。

上映

ドキュメンタリー映画 上映時間53分

走れ! 走れ走れメロス

三刀屋高校掛合分校演劇同好会

● 折口監督とのトークタイム

三刀屋高校掛合分校の生徒のドキュメンタリー映画「走れ! 走れ走れメロス」を上映して、折口監督とzoomでのトークタイムを持ちます。

くわしくは裏面をご覧ください。



メロスたち

始まりから終わりまで追ったドキュメンタリー

島根の小さな分校で『演劇』と出会った男子高校生4人

主催／八雲青少年育成の会・八雲地区保護司会・八雲中学校PTA・八雲小学校PTA・八雲地区社会を明るくする運動推進委員会
八雲支所・八雲駐在所・八雲地区保護司会・八雲公民館・八雲地区民生児童委員協議会・八雲地区更生保護女性会・八雲中学校PTA・八雲小学校PTA・
八雲青少年育成の会・八雲地区社会福祉協議会・八雲地区安全推進委員会・八雲の子どもを守る会・八雲中学校・八雲小学校・やくも幼保園・ひよし保育園・たけかや保育園

問い合わせ先／八雲公民館 TEL.0852-54-2478

ドキュメンタリー映画

走れ!走れ走れメロス



青春は、筋書き通りには行かない。

全校生徒70名。島根県にある最も小さな県立高校、三刀屋高校掛合分校で、4人の高校生たちがはじめて演劇を始めた。「対人関係が少し苦手」「ずっと机に向かうのも得意じゃない」「熱中できるものなんてない」など、それぞれの劣等感と向き合いながら、演劇に魅せられていく4人。そんな彼らが、担任の亀尾佳宏と共に初舞台に選んだ題材は、太宰治の名作「走れメロス」だった。意気揚々と高校演劇の地区大会に挑戦する高校生たちだったが、本校である三刀屋高校のレベルに圧倒された上、コロナ禍により無観客での開催になってしまう。「満席の会場で演劇やりてえな」——。県大会に進出できず、誰にも見てもらえないまま幕を閉じると思われた高校生たちの青春。しかし、筋書き通りにいかない彼らの物語は、誰も予想をしていなかった結末へと転がりだす!



駆け出した青春は止まらない
“好きなこと”に出会った高校生たちの物語



第14回下北沢映画祭で審査員特別賞をはじめ四冠を受賞したほか、うえだ城下町映画祭実行委員会特別賞受賞、東京ドキュメンタリー映画祭2022入選など、全国各地の映画祭で話題の本作。監督の折口慎一郎は、「コロナ禍でも、青春は奪えない」と彼らのひたむきな姿に惚れ込み、今も高校生たちの“その後”を追いつけている。困難な時代にあっても“好きなこと”と出会い、その魅力に没入していく高校生たちの存在自体が、観る者をそれぞれの思い出と共鳴していく体験型ドキュメンタリー!

曾田昇吾
亀尾佳宏

常松博樹
監督・編集 折口慎一郎

石飛圭祐

佐藤隆聖

第14回下北沢映画祭

審査員特別賞・観客賞・小田急電鉄賞
下北沢商店連合会会長賞

うえだ城下町映画祭

自主制作映画コンテスト
実行委員会特別賞

第42回「地方の時代」映画祭

市民・学生・自治体部門
優秀賞

東京ドキュメンタリー

映画祭2022
入選

おおぶ映画祭2023

入選